

平成30年度 事業報告

平成30年度に取り組んだ共同募金運動の募金実績は、一般募金が487,182,685円（達成率92.0%）、地域歳末募金が133,556,687円（達成率96.5%）、NHK歳末募金16,615,643円（達成率83.1%）で、一般募金では前年度実績と比較すると0.6%減となりましたが、15市区町においては、前年度の実績を上回りました。

平成10年度から実績額の減少（平成21年度を除く）が続いていましたが、今年度における前年度実績比較では約2,813千円の減額となり、10,000千円以上減額の年が多い中、今年度に限っては若干の歯止めとなりました。

これは、市区町共同募金委員会の地域に根付いた地道な普段からの活動に加えて、募金期間が3か月から6か月間に延長された期間拡大も大きな要因と考えられます。募金期間拡大中の目標額は2,755,000円として実施しましたが、結果は目標を大幅に上回る3,972,181円（達成率144.2%）の実績となりました。主な活動内容は募金百貨店プロジェクトの協力店の拡大、法人募金の協力依頼時に期間外の募金グッズでの協力依頼も併せて行う等、期間拡大を積極的に活用された各共同募金委員会の活動の成果に依るところ大きいと思われま

す。一般募金の配分金は、県内の社会福祉協議会、社会福祉施設、社会福祉関係団体及び県域・広域で活動を行うボランティア団体・NPO等の令和元年度事業費として配分し地域福祉の推進に役立てるとともに、災害等準備金として積み立て、大規模災害発生時に設置する災害ボランティアセンターの運営費やボランティア活動を支援するための支援金として活用します。なお、今年度は災害対応の配分として、緊急配分資金による活動支援金の交付、見舞金の交付にも対応しました。

平成30年度は、「ひょうご共同募金運動2020年計画」（平成29年2月）に沿って、運動強化のための具体的なアクションのひとつとして、運動強化推進モデル地区として4地区を指定し、「赤い羽根ひょうごフォーラム」を開催しモデル事業の活動を県内へ広めるよう働きかけました。また、募金百貨店プロジェクトも6年目となり、徐々にではありますが、各共同募金委員会での取り組みも盛り上がり始め、着実な結果へつながり始めました。

平成30年度の新たな取り組みとして、広報部会及び県内の職員の方々にも参加いただいた広報プロジェクト会議を開催し、オリジナルポスターを検討・作成し、本会マスコットキャラクターを活用した共同募金運動の裾野を広げる取り組みも実施し、好評を得ました。

兵庫県共同募金会としては、共同募金活動が「じぶんの町を良くするしくみ。」として地域に定着できるよう、今後も募金・広報活動及び組織を強化し、社会福祉協議会とともに地域福祉活動への協力者・参加者をさらに増やし、地域課題の解決のためのさらなる効果的な配分を目指し、市区町共同募金委員会や関係団体とともに共同募金運動の活性化を図ります。

平成30年度 事業報告

1. 共同募金運動の積極的展開

「ひょうご共同募金運動推進 2020 年計画」に基づき中期的な視野に立った基本方針に沿って、課題解決に向けた取組みを推進しました。また、地域福祉財源の十分な確保ができるよう、地域の特性に応じた多様な募金方法により多くの協力者の参加促進を図り、配分については、配分委員会で慎重に審議し、配分計画の策定及び配分を実施しました。

(1) 「ひょうご共同募金運動推進 2020 年計画」の普及と推進

赤い羽根ひょうごフォーラム	8月17日	97名
共同募金委員会現況調査	実施時期	2月
共同募金運動強化推進モデル地区事業	モデル地区指定数	4地区
		神戸市兵庫区（広報・募金）、 明石市（配分・広報・募金）、 西宮市（配分・組織）、 篠山市（配分・広報・募金）

(2) 共同募金運動の推進

①募金部会	7月27日	34名
平成30年度共同募金目標額		
＜一般募金＞		
広域目標額	99,138,000円	
地域目標額	430,371,000円	
内訳：10～12月	427,716,000円	
1～3月	2,655,000円	(実施 15地区)
合計	529,609,000円	
②受配要望のとりまとめ		
＜要望数・金額＞		
社会福祉施設	23施設	33,910,000円
県社協・神戸市社協		9,110,000円
地区福祉事業費	49団体	415,911,000円
③兵庫県社会福祉協議会による社会福祉法第119条に基づく意見書の受理		
④配分案の立案		
＜一般募金＞		
(広域配分)		
社会福祉施設		14,446,000円

社会福祉団体、更生保護団体、 ボランティア団体・NPO 等	4,900,000 円
県社協・神戸市社協	9,110,000 円
(災害等準備金積立金)	
災害準備金	20,630,000 円
(本部・共同募金委員会活動費)	
本部・共同募金委員会活動費	65,147,000 円
(地域配分)	
地区福祉事業費	415,911,000 円
合 計	530,144,400 円

⑤募金運動の実施

<一般募金>実績額 487,182,685 円
目標額に対する達成率 92.0%

⑥募金の配分

<一般募金>	
(広域配分)	
社会福祉施設	18,896,000 円
社会福祉団体、更生保護団体、 ボランティア団体・NPO 等	4,626,880 円
県社協・神戸市社協	9,110,000 円
(災害等準備金積立金)	
災害準備金	19,000,000 円
(本部・共同募金委員会活動費)	
本部・共同募金委員会活動費	64,012,284 円
(地域配分)	
地区福祉事業費	404,940,785 円
合 計	520,585,949 円

2. 配分金の有効活用と監査の実施

配分委員会において、共同募金の配分について審査及び協議を行うとともに、受配団体に対し事務説明等により共同募金配分金の適正な活用を求めました。

また、寄付者の信託に応えるため、受配団体・受配施設の募金の活用状況や経理処理等について監査部会による監査を実施しました。

なお、広域配分においては、一部公募方式による配分を実施し、透明性を確保した配分方法の普及を図りました。

(1) 配分の実施

配分委員会

6月26日 9名

7月24日 8名
11月15日 8名
12月6日 8名
3月4日 8名

社会福祉関係団体・ボランティア団体・NPO支援事業のプレゼンの実施

応募総数 15件 要望金額 3,390,000円

配分決定数 11件 配分金額 2,210,000円

(プレゼン審査会 8月27日 配分委員 10名)

(2) 監査の実施

監査部会 10月26日 6名
2月29日 8名

受配団体・施設監査 社会福祉施設 1か所
社会福祉協議会 5か所
社会福祉団体 1か所

3. 広報・啓発活動の積極的推進

共同募金運動への理解を広げるため、各種資材を作成し活用を図るとともに、情報提供手段として広報誌の他、ホームページやSNS、「赤い羽根データベースはねっと」等により、募金活動や配分事業に関する情報を公表しました。

また、マスコミや行政、関係団体、配分先団体を通じて啓発・広報に取り組むことにより、住民・寄付者への情報提供と募金活動への参加協力を積極的に呼びかけました。

さらに、幅広い世代に向けてのPRのため、オリジナル資材の作成と活用を図りました。

(1) 広報啓発活動の実施協議、関係機関・団体との連携

広報プロジェクト会議 4月19日、5月18日、6月14日 各5名

広報部会 5月29日 5名、7月17日 7名、2月15日 7名

オープニングセレモニー 台風24号の接近に伴い中止。

あかはねちゃんサポーターの募集

(2) スローガン、ロゴマーク、マスコット等共同募金のシンボルの普及と活用

マスコット「あかはねちゃん」、ぬいぐるみ、パネル等によるPR活動
近畿統一記念バッジの作成

(3) 多様な媒体による広報の実施

オリジナルポスターの作成ほか、広報・募金資材の作成、配布と活用

「赤い羽根データベースはねっと」の運用

4. 募金の強化に向けた取組みの積極的展開

募金の強化に向けて、様々な方法による募金活動を実施しました。また、寄付者に対するお礼を伝える活動を実施し、共同募金運動に貢献があった個人・団体等へ感謝の意を表するため、各種顕彰を行いました。

(1) 多様な募金活動の実施

法人・職域募金の推進

募金百貨店プロジェクトの推進

募金付清涼飲料水自動販売機の設置促進

募金期間拡大による募金活動の実施

実施地区：8区8市1町

テーマ型募金：5区3市

(2) 寄付に対するお礼と顕彰事業の実施

顕彰審査委員会 7月9日 委員5名

会長表彰 個人 98名、団体 57団体

会長感謝 個人 103名、団体 56団体

篤志者 個人 15名、団体 12団体

5. 県共同募金会の運営と市区町共同募金委員会組織体制の強化

組織運営のため、理事会・評議員会等及び部会・委員会を開催しました。また、共同募金運動の推進機関である市区町共同募金委員会の組織強化を図るため、市区町共同募金委員会の組織整備に対し支援しました。

(1) 理事会・評議員会・正副会長会議・監事監査等の開催

第235回理事会 6月6日 理事15名、監事1名

1.平成29年度共同募金最終実績及び配分結果について

2.平成29年度事業報告について

3.平成29年度決算について

4.評議員選任候補者の推薦について

5.理事候補者の選定について

6.参与の委嘱について

7.平成30年度定時評議員会の招集について

第236回理事会（みなし決議） 6月7日 理事21名、監事2名

第237回理事会 8月1日 理事15名、監事1名

1.平成30年度共同募金目標額について

- 2.平成 30 年度共同募金配分大綱について
- 3.平成 30 年度共同募金運動実施要綱について
- 4.社会福祉法人兵庫県共同募金会緊急配分資金運用規程の一部改正について
- 5.退任に伴う理事候補者の選定について
- 6.監事候補者の選定について
- 7.参与の委嘱について
- 8.参与の委嘱について
- 9.顧問の委嘱について
- 10.第 193 回評議員会の招集について

第 238 回理事会 3 月 19 日 理事 14 名、監事 2 名

- 1.平成 30 年度共同募金の結果及び配分について
- 2.平成 30 年度補正予算について
- 3.平成 31 年度事業計画について
- 4.平成 31 年度予算について
- 5.社会福祉法人兵庫県共同募金会評議員・理事・監事選任規程の一部改正について
- 6.社会福祉法人兵庫県共同募金会監事監査規程の制定について
- 7.社会福祉法人兵庫県共同募金会役員等報酬規程の一部改正について
- 8.社会福祉法人兵庫県共同募金会公印管理規程の一部改正について
- 9.社会福祉法人兵庫県共同募金会職員就業規則の一部改正について
- 10.社会福祉法人兵庫県共同募金会職員給与規程の一部改正について
- 11.社会福祉法人兵庫県共同募金会処務規程の一部改正について
- 12.社会福祉法人兵庫県共同募金会福祉サービスに関する苦情解決規程の制定について
- 13.退任に伴う評議員候補者の選定及び評議員選任・解任委員会への候補者の推薦について
- 14.退任に伴う理事候補者の選定について
- 15.第 197 回評議員会の招集について

報告事項

- 1.平成 30 年度共同募金受配施設・社協・団体等監査実施報告について
- 2.神戸市社会福祉法人指導監査について
- 3.評議員選任・解任委員会の開催について
- 4.社会福祉法人兵庫県共同募金会職員給与規程の一部改正の専決報告について
- 5.会長及び常務理事の職務執行状況報告について

定時評議員会 6 月 21 日 評議員 30 名

- 1.平成 29 年度共同募金最終実績及び配分結果について

- 2.平成 29 年度事業報告について
- 3.平成 29 年度決算について
- 4.理事の選任について

報告事項

- 1.評議員・参与異動報告

第 196 回評議員会 8 月 17 日 評議 41 名

- 1.平成 30 年度共同募金目標額について
- 2.平成 30 年度共同募金配分大綱について
- 3.平成 30 年度共同募金運動実施要綱について
- 4.退任に伴う理事の選任について
- 5.監事の選任について
- 6.退任に伴う配分委員会委員の選任について

報告事項

- 1.評議員・顧問・参与異動報告
- 2.社会福祉法人兵庫県共同募金会緊急配分資金運用規程の一部改正について
- 3.第 4 期地域福祉支援計画策定に対する要望書の提出について
- 4.平成 30 年 7 月豪雨災害への支援について
- 5.平成 30 年度理事会・評議員会等開催日程について

第 197 回評議員会 3 月 28 日 評議員 34 名

- 1.平成 30 年度共同募金の結果及び配分について
- 2.平成 30 年度補正予算について
- 3.平成 31 年度事業計画について
- 4.平成 31 年度予算について
- 5.社会福祉法人兵庫県共同募金会監事監査規程の制定について
- 6.社会福祉法人兵庫県共同募金会役員等報酬規程の一部改正について
- 7.退任に伴う理事の選任について

報告事項

- 1.平成 30 年度共同募金受配施設・社協・団体等監査実施報告について
- 2.評議員異動報告
- 3.社会福祉法人兵庫県共同募金会福祉サービスに関する苦情解決規程の制定について
- 4.社会福祉法人兵庫県共同募金会公印管理規程の一部改正について
- 5.社会福祉法人兵庫県共同募金会処務規程の一部改正について
- 6.社会福祉法人兵庫県共同募金会評議員・理事・監事選任規程の一部改正について
- 7.社会福祉法人兵庫県共同募金会職員就業規則の一部改正について
- 8.社会福祉法人兵庫県共同募金会職員給与規程の一部改正の専決報告

について

9.社会福祉法人兵庫県共同募金会職員給与規程の一部改正について

10.神戸市社会福祉法人指導監査について

11.会長及び常務理事の職務執行状況報告について報告事項

正副会長会議 4月10日、5月14日、7月9日、11月12日、

12月10日、1月7日、2月12日、3月11日

評議員選任・解任委員会 4月2日議決 4名選任、7月31日議決 2名選任

8月5日議決 3名選任、3月20日議決 3名選任

決算監査 5月22日 監事2名

(2) 市区町共同募金委員会への支援

市区町共同募金委員会事務局長会議 5月10日 46名、8月29日 40名

市区町共同募金委員会担当者会議 2月20日 28名

赤い羽根の福祉学習について考える会（福祉学習会）

6月27日 37名、2月20日 23名

市区町共同募金委員会新会計基準移行と会計システム導入支援

新会計システム決算説明会 4月12日 /導入完了 20地区（累計）

共同募金事務費の交付 8月30日 22,740,062円

6. 緊急災害に対する支援

「災害支援制度運営要綱」に基づき、国内の大規模災害時の活動資金支援として準備金の積み立てを行うとともに、県内で発生した災害支援に拠出をしました。

また、国内災害に対して募集があった義援金について、全国の都道府県共同募金会とともに広報周知を図り、募金の受入れを行いました。さらに、「緊急配分資金運用規程」に基づき、県内で発生した災害に対し、見舞金及び活動支援金を交付しました。

(1) 災害準備金の積立及び支援

①積立

平成30年度募金による積立額を19,000,000円としました。

②支援

平成30年度に発生した下記の災害支援に対し、拠出をしました。

・活動拠点事務所支援資金の交付

宍粟市社協 220,000円

(平成30年7月豪雨災害に対するボランティアセンターでの災害対応運営経費として)

【収支状況】

〔収入〕平成29年度末積立金額 59,150,000円

平成 30 年度積立額	19,000,000 円
収入合計	78,150,000 円
[支出] 平成 30 年度拠出額	220,000 円
平成 27 年度積立金取崩額	19,930,000 円
支出合計	20,150,000 円
[当期末資金残高]	58,000,000 円

(2) 県内で発生した災害への対応

①災害義援金による対応

- ・「兵庫県平成 30 年 7 月豪雨災害義援金」(7/26~10/31) の募集
- ・平成 30 年 7 月豪雨災害義援金募集委員会への参画 7/24、11/13

②緊急配分資金による対応

- ・活動支援金の交付

[平成 30 年 7 月豪雨災害]

神戸市灘区 280,000 円 (ボランティアセンターの設置)

[火災]

尼崎市大庄西社協 160,000 円 (火事による被災者支援)

- ・見舞金の交付

[平成 30 年 7 月豪雨災害]

神戸市灘区 155,000 円 (25 世帯)

[台風 21 号災害] ※平成 30 年度交付分

神戸市東灘区 180,000 円 (36 世帯)

神戸市中央区 120,000 円 (23 世帯)

尼崎市 390,000 円 (78 世帯)

西宮市 90,000 円 (18 世帯)

伊丹市 110,000 円 (22 世帯)

[火災]

尼崎市 100,000 円 (10 世帯)

(3) 県外 (国内) で発生した災害への対応

県外 (国内) で発生した大災害の義援金・支援金募集について広報周知を図りました。また、義援金の領収書発行希望者への発行手続きを行いました。

※ () 内は募集期間

- (1) 熊本県「平成 28 年熊本地震義援金」(H28/4/25~3/31)
- (2) 大阪府「平成 30 年大阪府北部地震義援金」(6/22~9/28)
- (3) 滋賀県「平成 30 年米原市竜巻災害義援金」(7/6~9/28)
- (4) 中央共同募金会「平成 30 年 7 月豪雨災害義援金」(7/10~R1/6/28)
- (5) 岡山県「平成 30 年 7 月豪雨岡山県災害義援金」(7/10~R1/6/28)
- (6) 愛媛県「愛媛県豪雨災害義援金」(7/11~R1/6/30)

- (7) 岐阜県「平成 30 年度岐阜県豪雨災害義援金」(7/11～9/28)
- (8) 京都府「平成 30 年度豪雨災害義援金」(7/11～12/31)
- (9) 広島県「平成 30 年 7 月広島県豪雨災害義援金」(7/12～R6/28)
- (10) 高知県「平成 30 年度豪雨高知県災害義援金」(7/13～9/28)
- (11) 福岡県「平成 30 年 7 月福岡県豪雨災害義援金」(7/18～3/29)
- (12) 島根県「平成 30 年度豪雨島根県豪雨災害義援金」(7/20～9/28)
- (13) 山口県「山口県平成 30 年度豪雨災害義援金」(7/20～12/28)
- (14) 北海道「平成 30 年北海道胆振東部災害義援金」(9/12～R1/9/30)

(4) タケダ・赤い羽根 広域避難者支援プログラム寄付金

武田薬品工業株式会社による寄付金を受け入れ、共同募金（歳末たすけあい募金を含む）において東日本大震災における広域避難者への支援活動に対し、配分を行いました。

- ・一般募金受け入れ 11 月 9 日 600,000 円 (2 件)
- ・地域歳末募金受け入れ 11 月 9 日 300,000 円 (1 件)
- ・NHK 歳末募金受け入れ 11 月 9 日 300,000 円 (1 件)

7. 歳末たすけあい運動の展開

地域歳末たすけあい運動について「つながり ささえあう みんなの地域づくり」をスローガンに、地域福祉の推進を目的として市区町共同募金委員会が中心となり募金運動を進めました。配分については、プライバシーの保護や個人の尊厳を尊重し、援助を必要とする人々を支援する活動や事業を中心に配分するよう市区町社会福祉協議会と調整を行いました。

また、NHK歳末たすけあい運動を展開し、県域・広域で社会的な援助を必要とする人々を支援している団体の事業費や、障害福祉サービス事業所等の備品整備費等に配分しました。

(1) 地域歳末たすけあい運動の実施

<募金目標額> 138,460,000 円
 <募金実績額> 133,556,687 円
 目標額に対する達成率 96.5%

<配分内訳>

地域福祉・在宅サービス事業費	84,532,590 円
在宅・施設利用者への贈呈事業費	31,949,710 円
歳末事務費	6,223,591 円
翌年度繰越金	49,051,943 円
地区福祉事業配分金充当	10,445,604 円
合計	182,203,438 円

(前年度繰越金 48,646,751 円を繰り入れ配分)

(2) NHK歳末たすけあい運動の実施

<募金目標額> 20,000,000 円

<募金実績額> 16,615,643 円

募金取扱機関：中央共同募金会、兵庫県共同募金会、

NHK 神戸放送局、JA 県信連、JF 県漁連他

目標額に対する達成率 83.1%

街頭啓発活動 12 月 8 日 元町商店街入口付近 :神戸山手女子中学校・
高等学校

(3) NHK歳末たすけあいの受配要望のとりまとめ及び審査、配分

<1次配分>

1.社会福祉関係団体 25 件 3,820,000 円

2.社会福祉施設連盟等 8 件 1,340,000 円

3.更生保護施設 2 件 400,000 円

<2次配分>

障害福祉サービス事業所

地域活動支援センター

放課後等デイサービス

児童発達支援センター

小規模作業所 48 件 15,280,000 円

<タケダ・赤い羽根広域支援避難者プログラム>

東日本大震災広域避難者支援団体 1 件 300,000 円

<経費（中央共募・県共募）> 863,162 円

<翌年度繰越金> 2,347,690 円

合 計 24,320,852 円

(過年度配分金 290,000 円を戻入)

8. 特定・指定寄付金の取り扱い業務

特定・指定寄付制度に関して、寄付者や受配予定者等からの相談を受け付け、寄付金にかかる税制上の優遇措置の取り扱いについて適正な運営を図りました。

特定・指定寄付金の審査 10 月 15 日

9. 各種補助（助成）金の推薦業務、広報周知等

(1) 前田清栄老人福祉基金（公益信託）の申請受付・配分調整・推薦業務

公益信託前田清栄老人福祉基金配分金の申請とりまとめと推薦

推薦 4 件 1,590,000 円

(2) 神戸ヤクルト販売株式会社寄付金の配分調整・交付業務
神戸ヤクルト販売株式会社歳末たすけあい運動協賛寄付金の配分調整
寄付金受け入れ 12月11日 1,383,126円

(3) その他助成金、寄付金の配分調整・推薦業務
車両競技公益資金記念財団によるボランティア活動推進事業の
申請とりまとめと推薦
申請 3件 680,000円、決定 3件 680,000円
申請 4件 661,000円、決定 4件 661,000円
三菱電機 SOCIO-ROOTS 基金寄付金の受け入れと助成金贈呈
寄付金受け入れ H31年4月5日 4,759,624円 6団体

(4) 他財団による補助金、助成金の情報提供
アサヒ飲料(株)「こどもたちの明るい未来づくり基金」協働プログラム
2団体 360,000円
現物給付 26,880円 (三ツ矢サイダー 4ケース、
カルピスウォーター 4ケース)

10. その他法人運営について

神戸市による社会福祉法人指導監査の受診 12月19日
結果通知書受領 3月28日